

株式会社スリーディー
代表取締役社長 佐藤 稔

RISCON 2018【ブース番号 2C28】

耐圧防爆カメラ真髄 Prestige

各国の認証取得

当社の防爆製品は、日本国内で使用する認証機器と、海外諸国に対応する国際認証機器の両翼展開をしています。IEC規格を軸にした国内認証Ex指針ではありますが、IECEX, ATEXなど諸国の規格内容、規定と異なる場面が少なくありません。

一番大きな点は、国内EX規格では、ハウジングの要件はもとより、収容するカメラ、レンズを一体として認証対象を図るところにあります。従い、認証仕様以外のカメラやレンズの収容、同型式でも仕様変更などは認証に含まれないところです。昨今のカメラメーカー動向はモデルチェンジが短期間に繰り返され、原型式の維持も非常に短命の様子です。鮮度の高い製品は市場の反響も得られる反面、公共事業など長期的な製品維持の求めにできていない場面があります。当社では、これらの背景から長期間の製品維持を目指して製品計画、開発を進めています。

防爆機器の基本要件

防爆機器は、堅牢であること、機能維持期間が安定的長期間であることなどが重要視されます。他の監視カメラと大きく異なり、修理することが容易でない環境制限があります。従い、極めて安定的耐力を有する構造、材質、設計であることが求められます。小さい、安い、軽いIPカメラの類とは大きく異なる領域と言えます。

重要施設を監視していることから防爆カメラの類では、侵入乗っ取りなどの万全な策が無い限り、安易にIP方式に委ねず、安定したCVBS、HD-SDIなどのラインシステムを駆使しシステムで構築してゆくことも常にオピニオンとして万全、安定、恒久的なシステムを提案しています。

超耐久モデル

ステンレス、フルハイビジョン、ONVIF、サーマルなどの耐圧モデルを展開しています。特筆すべきは環境適合で、氷点下65℃～+60℃までのカメラを展開しています。現在は国際認証ですが、タフなモデルは船舶、冷凍庫、プラント、など防爆以外での起用が増進しています。



-65℃～+60℃

小型、廉価でタフな国内認証機登場

温度は氷点下25℃～65℃ 無論ステンレス316EXコンポーネント、重量も1Kg～2.5Kgと超軽量、3倍ズーム、固定焦点などシンプルな光学系とPoe給電タイプも完備しました。



TS-EXI203ZN



TS-EXI300N

国内耐圧防爆
型式検定合格番号
第 DEK18.0010X

レーシングカー並みの機械精度

当社では、Exコンポーネントにステンレス316材を使用しています。潮風、腐食性ガス、振動、温度変化など最低20年以上は経年変化などで機能維持を妨げないことを念頭に置いています。鏡面仕上げの利、放熱を考慮した表面積維持の姿、風洞実験を伴う耐風速試験、強風時でも精度の高い角度制御を支援する大口径ハブベルト、ナイロンスプロケット、カーボンギヤーなどレーシングカーさながらの機械精度と材質が、その耐久性と運動性能を支えています。



THS-EXPT170ZT



THS-EXPT170ZN



THS-EXPT170Z

国内耐圧防爆
型式検定合格番号
第 TC20642号

俊敏な保守、常備完備された保守部品

すべての製品はエンジニアリングテスターで、状態確認を速やかに正確に行うことができます。万一の場合でも、正確な見極めを速やかに行うことが復旧の基本と考えています。

主要交換部品、モジュールなどはすべて常備しています。すべてはサーキットを走るレーシングカーの様に、最短の修復で速やかに戻れることを目指しています。

従って、むやみにモデル変更を行いません。進化する機能は互換Assyとして展開することを原則としています。同じ型式で15年以上継続している機種が多勢である所以です。

